

広島市植物公園 見どころ案内

2023年6月20日
通巻第587号

今週の
見どころ案内
掲載植物

現場にはこの表示
がしてあります。

展示会のご案内

- ◇展示資料館 (6/17~9/18)
特別企画展「牧野富太郎と広島」
+体験コーナー
- ◇展示温室
ウチョウラン展 (6/13~6/22)
アリ植物とカラフルリーフ展
(6/24~7/17)
- ◇屋外展示場 (5/27~7/2)
アジサイ展

ヒメユリ (ユリ科)

東アジアの明るい草原に生育するユリのなかまで、各地で絶滅が心配されています。花は上向きで、大きさが約3cmから4cmと小さいのが和名の由来です。

アデニア グラウカ (トケイソウ科)

南アフリカ・ボツワナ原産の塊根植物 (コーデックス)。イモ状に膨らんだ根が特徴。

クサレダマ

(サクラソウ科)

和名は、「腐れ玉」ではなく、マメ科の低木レダマに似ている草から「草連玉」。黄色の星型の花がきれいです。(花色以外はレダマと似ていません)

ユリの園芸品種 (ユリ科)

スカシユリやオリエンタルリリーなど様々な園芸品種が次々と咲いています。

★大温室で見頃の花 ラッセリア、ベニヒモノキ、ナンヨウザクラ、アンズリウム、ハマオモト、オウコチョウ、ライスフラワー、プーゲンビリア、カエンボク、タッカ、トーチジンジャー、オオミノトケイソウ、チューインガムノキ、レンブ、チャボイランランノキ、クレロデンドルム・マクロステギウム、アリストロキア・トリカウダタ、(ヒメ) アリアケカズラ、[カカオ、バナナ各種、ベニノキ、タマゴノキ、ユーゲニア・メガカルバ、マンゴー、ホワイトサボテ、ココヤシ、パパイヤ、コーヒー (以上は実)]



アジサイ (アジサイ科)

屋外展示場、日本庭園、うらら池周辺に展示、植栽された約140品種のアジサイが、赤、白、青、紫のグラデーションで楽しませてくれます。

アメリカデイゴ

(マメ科)

南アメリカ原産で、アルゼンチン・ウルグアイの国花。沖縄のデイゴは別種。花が咲き始めです。

アンス '広島大実' (実)

ハンゲショウ [半夏生]

(ドクダミ科)

水辺や湿地に生育する多年草。花は穂状に垂れている部分で、直前に出た葉の一部が白くなるのが特徴。

アガパンサス・タイサンボク

三尺バーベナ (クマツヅラ科)

和名はヤナギハナガサ。蝶の集まる蜜源植物として知られ、種子でよく増えます。思わぬところで雑草化することがあり、注意が必要です。

2013.12. Fuzii K.